

お知らせ

看護職員継続教育研修第4回を開催しました

平成25年度第4回CPDプログラム
「看護管理者の経営管理能力を磨く」
「看護経営管理の現状と課題」を開催しました。

日時：平成25年12月14日（土）午後1時30分～3時30分

参加者：201名

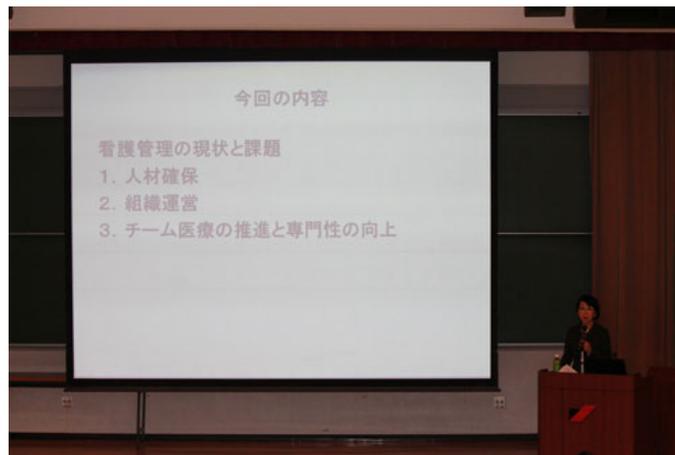
1. 開会（挨拶）

熊本県立大学総合管理学教授 荒木 紀代子

2. 講演

講師 昭和大学 看護キャリア開発・研究センター長 統括看護部長 市川 幾恵 氏

テーマ「看護経営管理の現状と課題」



講師の市川 幾恵 氏は、昭和大学の8病院と1クリニックの看護師総数2,800人の看護管理者としての実践、国や看護協会等の委員の立場から、看護経営管理の現状と課題について話され、現場ですぐに取り組めるヒントを沢山ご教示くださいました。



看護管理者には、病院が目指す医療サービスを提供できる看護師の育成が期待されており、それに対応した看護師の質や満足度を高めるための教育体制や教育プログラム等について具体的に説明されました。

また、「患者へのより安全な医療サービスの効率的な提供には、今後、より一層のチーム医療の推進が求められている」と話されました。

そして、看護師の強みは何でもできることであり、それを生かして、チーム医療におけるマネジメントをできることが重要である」と話されました。



最後に、看護職が目指すものは、「組織ニーズに応える実践の中で、いつでも自分の能力開発をしながら、まだまだやれると言う満足感や自信がもてる職業人生を歩むことであり、そのためには、看護管理者の目標管理の体制づくりが重要」と結ばれました。

参加者は、病院勤務者が約7割強、職位は看護師長・主任看護師が7割弱、看護部長が3割弱でした。参加者の9割以上の方々から「参考になった」という回答をいただきました。

講演内容について、「目標管理体制の重要さや人材育成、管理者の役割・実践のあり方などヒントを学んだ」、「データの可視化の必要性を再認識した」、「管理者としての立ち位置やあるべき姿のヒントを得た」など、受講者の方々から多くの貴重なご意見をいただきました。

本件に関する問い合わせ先

〒862-8502（大学専用郵便番号：住所記載不要）

熊本市東区月出3丁目1番100号

熊本県立大学 総合管理学部

看護職員継続教育プロジェクト室

TEL・FAX 096-321-6729

E-mail kango-pj@pu-kumamoto.ac.jp

[↑top](#)

[サイトポリシー](#) | [お問い合わせ](#) | [サイトマップ](#)

公立大学法人熊本県立大学 〒862-8502 熊本市月出3丁目1番100号 TEL 096-383-2929 FAX
096-384-6765

Copyright 2010 Prefectural University of Kumamoto All rights reserved.